

柏市こども発達センター(医療型児童発達支援センター)第三者評価

令和7年3月21日に実施した柏市こども発達センターキッズルームこすもすの評価結果は下記のとおり。

環境・体制整備

- ・こどもが活動するスペース等、国の基準に則した面積が確保されている。
- ・環境面については、清潔感が保たれており、備品の消毒等も適宜じっしされている。
- ・今後も、児童や保護者が安心出来る環境を整えてください。

業務改善

- ・事業所評価による保護者からの要望に対しても真摯に受け止め改善する姿勢が見受けられます。
- ・職員の資質向上のための様々な研修が実施されています。

適切な支援の提供

- ・児童発達支援ガイドライン及びこどもの発達段階に合わせた支援計画を作成し、適切な支援が行われています。
- ・他者(園)との交流については、まずは近隣の公園から始めるとのことで児童への良い刺激が期待されます。相手方の都合もあると思いますが、将来的には保育所や幼稚園との交流が実施されれば更なる支援向上に繋がるとおもいます。
- ・定期的な専門職の指導があり、充実した支援が実施されています。

関係機関や保護者との連携

- ・支援に必要な情報共有は、各関係機関や担当者と十分に連携がとれています。
- ・連絡帳や電話等により保護者との連携が図られています。
- ・他園との交流については相手方の理解が必要でありセンターだけで実現することは困難なので市や関係団体と協力して進める必要があります。

保護者への説明等

- ・親子保育の長所を生かし、保護者への説明は適切に対応されています。
- ・保親子保育のため保護者同士の交流はできており、兄弟への支援も研修や書籍の提供により概ね実施されていると思われます。

非常時等の対応

- ・ケガや事故発生時、当事者の保護者への連絡は速やかに行われていると思われます。
- ・避難訓練については、定期的実施されておりマニュアルも作成されていますが、周知不足が感じられます。

総合評価

- ・総合的に、児童発達支援ガイドラインに沿った本人及び保護者への支援が実施されており充実していることがうかがえます。
 - ・今後さらに充実させるために、安全を確保したうえでの園外(交流)保育、保護者の利便性を向上させるための ICT の導入が求められているように感じます。
 - ・医療型においては、原則親子通園であるため保護者の負担も多く感じられますが専門職の指導が実施されていることは保護者にとってもメリットが大きいことを丁寧に説明していただけだと思います。
- また、今後の一元化に伴い、可能な範囲で単独保育の導入を検討することも視野にいれてください。

松戸市五香西3丁目7番地の1

松戸市こども発達センター

所長 廣瀬 英樹